社団医療法人 養生会　月刊発行新聞

かしま ほっとHOT ほっとhot 通信

3月号 Vol.290

平成29年（2017年）3月1日発行

■編集/かしま病院広報委員会
■発行/社団医療法人養生会

〒971-8143
福島県いわき市鹿島町下蔵持字中沢目22-1
tel.0246-58-8010(代)　fax.0246-58-8088

ご意見・ご感想は...
上記住所へ郵便、またはE-mailでお送り下さい。
かしま病院広報委員会（井沢 宛）まで
k-izawa@kashima.jp

ホームページ http://www.kashima.jp
かしま病院　検索

携帯サイト http://www.kashima.jp/m/
インターネット閲覧機能搭載の携帯電話から、クリニックかしまの診療科情報をご覧いただけます。

1-2 巻頭特集
『日本で35年ぶりのトリヒナ症発生!』
お肉は、しっかり加熱してから食しましょう!
かしま女子的ちょっと井戸端会議

3 特別講演会
『夢あふれる医療者になろう!
～医療に関わる職種の多様性・多職種による連携の実際を知る～』
を開催しました
コラム ひんがら目（117）
『呼吸器科診療の地殻変動』
呼吸器科 部長　山根 喜男

4 ようこそ家庭医療へ!
リハビリPOST
イベント開催予定のお知らせ
かしま荘通信

「かしま ふれ愛さくら祭り」のお知らせ

4月9日(日)
AM10:00 ～ PM5:00

今年も鹿島ショッピングセンターエブリア北側駐車場及び矢田川周辺にて「かしま ふれ愛さくら祭り」（鹿島地区地域振興協議会主催）が開催されます。バラエティーに富んだステージプログラムの他、飲食ブースにも多数出店されますので是非ご御来場下さい。

4月1日（土）～4月30日（日）まで、夜間ライトアップしています。

巻頭特集

日本で35年ぶりのトリヒナ症発生!

お肉は、しっかり加熱してから食しましょう！

昨年12月、茨城県水戸市の飲食店で、日本では35年ぶりという旋毛虫感染症（トリヒナ症）の集団感染が発生しました。トリヒナ症は、世界各地で見られる感染症で、毎年1万人程度が発症、致死率は0.2%程度と推計されています。

医学が発達した現代でこそ致死率は低いですが、18世紀の頃は致死率が30%近くあったようです。1791年に35歳の若さで亡くなった音楽家のモーツァルトは、残された病状の記録からトリヒナ症で死亡したという説もあるそうです。

トリヒナとは

旋毛虫（トリヒナ：Trichinella spiralis）は、1835年にイギリスでJames Paget と Richard Owen の二人により発見されました。分類上は、ぎょう虫、回虫などの仲間です。成虫は、幅60～90㎛、長さがオスで1.2～1.6㎜、メスで2.2～4.0㎜。幼虫は、幅6㎛、長さ0.1㎜程度の大きさで、寄生虫としては最小クラスの線虫類です。とても小さいので、肉眼で見つけることはできません。

トリヒナ症とは

トリヒナ症は、人獣共通感染症の一つです。人も獣も、トリヒナに感染し宿主となった動物の肉を、生あるいは加熱が不十分の状態で摂食することにより、トリヒナ症に感染します。摂食されて体内に入ったトリヒナの幼虫は、胃の中で活動を開始し、小腸に達すると粘膜に入り込んで、30時間程度で成虫になります。この間、吐き気、嘔吐、下痢などの腹部症状が出ることがあります。

成虫になったトリヒナの雌は、6週間で1500程の幼虫を産んだ後、死にます。産まれた幼虫は、血液の流れに乗って全身に散らばり、幼虫が出現した部位で炎症が起こることがあります。心臓の筋肉に出現すると心筋炎を起こして、稀に死に至る場合もあります。

幼虫は、最終的には筋肉に寄生します。活発に動く筋肉を好むため、舌、顎、肋間、横隔膜、目、四肢などの筋肉細胞に寄生することが多いようです。筋肉に寄生を始めると、筋肉の腫れ、筋肉痛、筋力低下などの症状が出ます。寄生部位によっては、稀に呼吸困難、嚥下困難、心不全や呼吸不全になる事があります。寄生された筋肉細胞は、シスト（嚢）にくるまれるようになり、だんだんシストは厚くなり石灰化することがあります。

シストにくるまった被嚢幼虫の寿命は、豚では11年、人では25年に達することもあります。この間にトリヒナの宿主となった動物が、他の動物に捕食されると、捕食した動物がトリヒナに感染し宿主になります。

トリヒナ症の症状は、筋肉痛、発熱、顔や眼瞼のむくみ、下痢、発疹、不全麻痺、眼球運動の機能不全、視野の変化、感覚異常、眩暈など、様々なものがあります。症状は、トリヒナの被嚢幼虫を摂食した量が多ければ多い程、重篤になると考えられています。これは、体内に寄生するトリヒナの数は、最初に摂食した被嚢幼虫の数に比例するためです。

2に続く